

今後の
展望

未来への構想

私たちは将来の発展の方向性について「産業集積の発展」「環境に配慮した持続可能なサイエンスパークの実現」「文化芸術の推進」という三大目標を掲げ、園区発展のため今後も努力を重ねていきます。南科が「経済面」、「環境面」、「社会面」の調和した産業発展のモデルケースとなり、「持続可能な発展」を単なるスローガンではなく実際の行動として示していくことを願っています。

産業集積のさらなる発展を目指す

南部バイオ医療器材産業集積発展計画の推進

整形外科用機材、歯科用設備、医療用合金、美容外科用機材などの高度な開発研究を奨励するため、2012年には約2.4億円の予算を投入してこれを助成することになっています。また、「バイオ医材マーケットー人材、技術、資金マッチング会」の開催を予定しています。

日系企業集積精進計画の推進

南科にはすでに相当数の日系企業が集積しています。2011年末の時点で東麗（東レ）、住華（住友化学）、優貝克（アルバック）など17社（投資総額159.9億円）が進出しており、従業員数は3480人に達します。経済情勢の変化や最近締結された日台投資協定のメリットを生かし、南科では積極的に「日系企業集積精進計画」を展開。日本企業による南科への投資を促進することで景気を刺激したい考えです。



生活サービス機能の向上

台南園区の四大商業施設活性化と高雄園区の生活機能改善に力を入れます。特にサービス市場がまだ必要な規模に達していない高雄園区では、まず付近の学校、業者との特別契約や提携を進めて園区の生活機能を向上させるとともに、「高雄園区生活機能推進チーム」を立ち上げて定期的に生活機能の問題を議論することになっています。

持続可能な環境作り

「環境に配慮した持続可能な科学園区」建設に向けた努力

社会的責任経営報告書、温室効果ガス調査、製品へのカーボンフットプリント及びウォーターフットプリント表示といった「緑色制度」を入居企業の間を広めるため、今後も積極的に指導を続けていくとともに、廃棄物の園内処理、落葉や枯枝など植物残滓の再利用、街灯の全面LED化を推進して全国初のモデル園区を目指します。環境を



南科のビジョン



守り、持続可能な発展を実現するという約束を具体的な行動で示します。

「緑色貿易（環境に優しい貿易）」の推進

世界では自由貿易と環境保護の両立をめぐる議論がますます活発になっています。南科では環境に優しい緑色商品・サービスをビジネスチャンスとして生かすため、経済部国際貿易局の「緑色貿易推進方案」で打ち出された三大戦略「緑色貿易の指導」「緑色貿易における競争力アップ」「緑色貿易の市場開拓」を入居企業の間にも広く周知するとともに、入居企業による「緑色典範獎」への参加を支援します。

安全で健康的な環境作り

2012年には全国初の「科学工業園区工業安全白書」を完成させて南科の工業安全システムやその特色を記録、回顧するほか、園区の各種データ・指標を集めたデータバンクの作成とデータ分析によって防災知識や技能を深め、安全な環境作

りに生かすとともに、万が一の緊急対応能力を高めてトータルな災害リスクを引き下げます。また、園区で働く労働者の過労予防と健康増進にも引き続き取り組んで、科学園区に「安全、健康で持続可能」の文化を育てます。

文化芸術の推進

台南園区では受変電キュービクル芸術化モデル地区や台南園区公共芸術フェスティバルの開催など、公共芸術を園区全域に拡大します。また、高雄園区では公共芸術に関するマスタープラン策定、公共芸術作品の設置、各種イベントの開催を計画しています。✦

